

中央社保協ニュース

18-3号 発行・2018年8月17日 中央社会保障推進協議会

第46回中央社保学校開会迫る

全ての県社保協からの参加し、近畿の先進自治体の取り組みに学び、地域社保協づくりを学び広げよう！

第46回中央社保学校は、9月6～8日に滋賀県大津市で開催されます。

地元滋賀県社保協と近畿ブロック社保協は、成功へ参加者の組織と企画の準備に熱い汗をかいて頑張っています。

第1日目の学習講演は、13時35分から同志社大学大学院浜矩子教授による講演「窒息死に向かう日本経済～政策がもたらす呼吸困難～」、15時20分から「憲法改悪許すな9条、25条いかす政治を～スウェーデンから学ぶ～」をテーマに、スウェーデンの留学から帰国したばかりの佛教大学武内一浜教授からの講演です。武内教授は医師で小児科の専門医です。自から体験したことをお話しいただくと好評で、滋賀県立医大の学生さんからも参加希望が寄せられています。

第2日目は社保協近畿ブロック企画です。9時30分から「先進自治体から施策を学ぶ学習」と近畿ブロックの各県の社保協の活動から学ぶシンポジウムです。政府の攻撃も自治体に「財政誘導」「インセンティブ」などアメとムチを駆使しながら、「自己責任」を押し付けてくる手法が目立ちます。そうしたなかでも、自治体が市民目線で行政に取り組んでいる経験があります。今回の社保学校では、滋賀県日野町の藤澤直広町長からの講演に続き、「子どもの元気育てる宝塚の学校給食」の紹介を、中川智子市長がビデオ出演でお話します。また、「子育てにやさしい明石市の取り組み」を現地視察した兵庫県自治体問題研究所岡田章宏理事長がお話します。



参加申し込み締め切り 8月23日(水) 急いでください！

- 参加申込用紙は、中央社保協ホームページからダウンロードを。

※8月23日以降は中央社保協に一度お電話をください

- 宿泊先のご相談は・・・エム・ツーリスト (☎075-465-5600) 担当:村上さん

社保学校 2 日目企画

近畿各県社保協の活動報告にも乞うご期待！

2 日目後半は、「地域からの反撃を～すべての地域に社保協を」をテーマに、近畿各県社保協からも活動報告が行なわれます。(奈良)桜井社保協(下井直美会長)、(兵庫)尼崎社保協(小林健一事務局長)、(京都)右京社保協(田阪啓会長)、(大阪)枚方市社保協(森田みち子事務局長)、(和歌山)橋本・伊都社保協(父川恵照事務局)、(滋賀)草津栗東社保協(杉田聡司事務局長)の方々からの報告があります。

ともに学び、力を蓄えていきましょう。

まだ申込みは OK！

ぐるっとびわ湖島めぐり(9/8・オプション企画)

びわ湖にある島に上陸し、びわ湖の水文化や歴史・暮らしを感じていただきます。昼食弁当には、びわ湖唯一の有人島「沖島」の地産弁当をご用意。島で獲れた野菜や湖魚などを取入れたことでしか味わえない弁当です。また、船内では添乗ガイドによる観光案内や「ヨシ笛」の演奏などのアトラクションに、白鬚神社の湖上参拝も。びわ湖がさらに好きになる、びわ湖満喫コースです。

※当日の天候状況により中止する場合があります。予めご了承ください。



行 程							
大津港集合	大津港出発	沖島上陸	沖島出発	多景島(船窓見学)	竹生島上陸	竹生島出発	
8:45	9:00	10:15	10:45	11:20	12:00	12:40	
===沖の白石(船窓見学)	===白鬚神社(船窓見学)	===大津港着					
13:20	13:50	15:00 頃					
							
沖島	竹生島	多景島	白鬚神社	megumi			

◆参加代金 御一人様 **8,700円** (乗船料+弁当代+入島料込)

募集人数70名様(最少催行人員・45名様)

◆申込先 エム・ツーリスト (☎075-465-5600 ☎075-465-5180)

◆申込用紙 中央社保協ホームページからダウンロードができます。